

はばたき

2017 春号 第45号[通巻第156号]
平成29年4月発行[季刊]

編集・発行／佐世保中央病院 佐世保市大和町15番地(広報委員会)
TEL 0956-33-7151 FAX 0956-33-8557 E-mail sch@hakujujikai.or.jp
佐世保中央病院ホームページ <http://www.hakujujikai.or.jp/chuo/>

はばたき第45号●もくじ

表紙:入社式

- ①新人職員自己紹介
- ②③新任Dr.の紹介
- ④密着部署24時
- ⑤⑥心臓血管外科セミナー報告
- ⑦緩和ケア研修会を開催しました
患者さんの声
- ⑧花粉調査について
- ⑨外来診療担当表

平成29年度 社会医療法人財団 白十字会 入社式



平成29年度入社式を行いました

平成29年4月3日(月)に、社会医療法人財団白十字会の入社式を執り行いました。136名が白十字会の一員となりました。このうち33名が佐世保中央病院に勤務します。



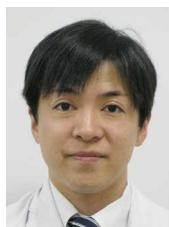
日本医療機能評価機構
認定第 GB47 号





新任Dr.の紹介

- ①診療科
- ②出身大学
- ③卒業年
- ④出身医局
- ⑤認定医、専門医などの種類
- ⑥医師を志したきっかけを教えて下さい。
また、この科を選んだのはなぜですか？
- ⑦趣味、または特技を教えて下さい。
- ⑧自己PRをお願いします。
- ⑨最後に患者様へ何か一言お願い致します。



あけしま じゅんや
明島 淳也

- ① 内科糖尿病センター(常勤)
- ② 帝京大学
- ③ 平成24年卒
- ④ 長崎大学 第一内科
- ⑤ 日本内科学会 認定内科医

- ⑥ 糖尿病は万病のもとであり、様々な疾患へ通じるところが興味深いと感じたからです。
- ⑦ パソコン(画像編集・動画編集)宴会芸や結婚式余興などの企画
- ⑧ 血糖管理はお任せください。
- ⑨ お困りの事がありましたらいつでもご相談下さい。一緒に解決しましょう。



つじ よしか
辻 良香

- ① 内科・リウマチ膠原病(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成24年卒
- ④ 長崎大学 第一内科
- ⑤ 日本内科学会 認定内科医

- ⑥ 研修医時代にお世話になった指導医にとても熱心にご指導いただいた事が、この科に興味を持ったきっかけです。膠原病自体もまだ未開の分野であり、年々治療法が増えていきます。今後の発展が楽しみな分野だと考えています。
- ⑦ 育休中はヨガにはまっています。最近は時間がとれていないので、また再開したいです。
- ⑧ 初期研修終了後、三年間長崎医療センター 総合内科で不明熱を始め、様々な症例を経験させていただきました。佐世保中央病院ではリウマチ科医として他科の先生にご相談させていただくことがあるかと思います。また私ですが子宝にも恵まれ、一歳になった娘の手探りの毎日です。至らない点も多々あるかとは思いますが、皆さまのお役に立てるように精進したいと思いますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。どうぞ宜しくお願ひ致します。



くるしま しょうた
來留島 章太

- ① 内科・リウマチ膠原病(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成26年卒
- ④ 長崎大学 第一内科

- ⑤ 小学生の頃にドラマ(救急病棟24時)を見て医師に憧れを持ちました。
- ⑥ 野球観戦(カーブ)
- ⑦ 愛媛、松山、長崎で三年間経験を積んできました。佐世保でも経験を重ねて医師として成長していきます。
- ⑧ 精一杯診療いたします。



こじま かなこ
小島 加奈子

- ① 内科・リウマチ膠原病(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成27年卒
- ④ 長崎大学 第一内科

- ⑤ 学生の頃に受診した先生がとても尊敬できる先生でその志に憧れたため。
- ⑥ また内科を選んだのはわからない分野が多かったためです。
- ⑦ 映画鑑賞と旅行です。
- ⑧ 食べるのが好きです。
- ⑨ まだ知識や経験が浅いですが、精一杯頑張ります。よろしくお願ひ致します。



くばら たくや
久原 拓哉

- ① 腎臓内科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成23年卒
- ④ 長崎大学 腎臓内科
- ⑤ 日本内科学会認定内科医

- ⑥ 慢性疾患が多く、患者さんと長くつきあえる科なので選びました。
- ⑦ ランニング
- ⑧ 体力には自信があります。
- ⑨ これから宜しくお願ひいたします。



たけひとと こういちろう
竹本 光一郎

- ① 脳神経外科(常勤)
- ② 福岡大学
- ③ 平成15年卒
- ④ 福岡大学脳神経外科
- ⑤ 日本脳神経外科専門医、日本脳神経血管内科治療学会指導医、日本脳卒中学会専門医

- ⑥ 友人の勧め。学生時代のローテーションで脳神経外科がかっこよかったです。
- ⑦ 音楽、映画鑑賞
- ⑧ 話しやすく、親しみやすい雰囲気があると思います。
- ⑨ 患者さんや御家族が納得できる説明と安全確実な医療を心掛けています。



さはら のりゆき
佐原 範之

- ① 脳血管内科(常勤)
- ② 長崎大学
- ③ 平成23年卒
- ④ 九州大学第二内科
- ⑤ 日本内科学会認定内科医

- ⑥ 私が研修医の時から脳梗塞領域でのカテーテル治療が広まり始め、これから必要とされる科だと感じたからです。選んだきっかけは、脳梗塞の治療の中心は内科的な治療なので専門的にみていきたいと考えたからです。
- ⑦ 料理、筋トレ
- ⑧ 粉骨碎身でかんぱります。
- ⑨ 佐世保市の医療のため全力で頑張ります。



新任Dr.の紹介

- ①診療科
- ②出身大学
- ③卒業年
- ④出身医局
- ⑤認定医、専門医などの種類
- ⑥医師を志したきっかけを教えて下さい。
また、この科を選んだのはなぜですか？
- ⑦趣味、または特技を教えて下さい。
- ⑧自己PRをお願いします。
- ⑨最後に患者様へ何か一言お願い致します。



しがき　まさたか
志垣 雅薈

- ①消化器内視鏡科(常勤)
- ②長崎大学
- ③平成26年卒
- ④長崎大学 消化器内科
- ⑤日本消化器内視鏡学会

- ⑥人の役に立っているとより実感できる職業だと感じたから。
消化器内科の指導医に学会発表の指導や飲み会などの誘いを良くして頂いたからです。
- ⑦ドライブ
- ⑧患者さんにとってよりよい医療を提供できるように日々頑張ります。
- ⑨宜しくお願ひいたします。



むらかみ　たけし
村上 健

- ①心臓血管外科(常勤)
- ②弘前大学
- ③平成24年卒
- ④弘前大学呼吸器心臓血管外科、
長崎大学心臓血管外科

- ⑤私の父が医師だったことです。幼き頃、父は毎日帰りが遅く殆ど顔を合わせることがない
生活を送っていて、父が何をしているかその仕事ぶりを目にすることもありませんでした。それでも学友や恩師から「お父さんにお世話になりました。」と何度も言われたことが
あり、医師の職に強い関心をもちました。心臓血管外科を選んだ理由は母校の心臓血管外
科の教授がとにかく魅力的だったからです。
- ⑥チエロ演奏、ダイビング、ツーリング、登山、昆虫・魚・鳥に関する研究、映画鑑賞、化石発掘
など多趣味です(笑)
- ⑦海、山、動植物をこよなく愛する外科医です。
- ⑧「医者はよるべなき患者の友である」恩師の座右の銘にならい、お手伝いさせていただきます。



もり
森 くるみ

- ①外科(常勤)
- ②長崎大学
- ③平成24年卒
- ④長崎大学 腫瘍外科
- ⑤長崎大学病院緩和研修会修了

- ⑥手術室が好きで外科医になりました。また急性期、周術期、術後の治療から緩和まで幅広
く、患者さんと関われる分野だと思ったからです。
- ⑦テニス、旅行
- ⑧フットワークの軽い、適切な対応を心がけて頑張ります。宜しくお願ひいたします。
- ⑨患者さん一人一人と真摯に向き合い、丁寧で暖かい医療を提供できるように努めて参り
ます。



まるやま　けいざぶろう
丸山 圭三郎

- ①外科(常勤)
- ②長崎大学
- ③平成25年卒
- ④長崎大学 腫瘍外科

- ⑤昔から医師を身近で感じる機会が多く、自然と医師を目指すようになりました。
- ⑥外科を選んだのは手術とその後の管理にやりがいを感じたからです。
- ⑦ドライブ、スポーツ観戦など
- ⑧やる気と体力だけは人一倍あると思います。
- ⑨誠心誠意、心の込もった医療を提供いたします。



しばた　まさし
柴田 雅士

- ①研修医
- ②長崎大学
- ③平成28年卒

- ⑩高齢化が進んでいるにも関わらず医師数が少ないことを知り、医師の一員になろうと決め
ました。
- ⑪特にこれといった趣味はありません。
- ⑫今年一年間お世話になります。多くのことを学びたいと思いますのでご指導ご鞭撻ほど宜
しくお願ひ致します。
- ⑬医師としてまだまだ未熟ですが、話を聞くことはできるので何かありましたら声をかけて
ください。



いちかわ　ひろみ
市川 宏美

- ①研修医
- ②長崎大学
- ③平成29年卒

- ⑭製薬会社で営業・マーケティングを行っていましたが、2011年の東日本大震災のボランティア経験を経て「人の役に立つには自分の専門を持つ方が良い」と感じたからです。
- ⑮邦画が好きです！！ 中学から高校時代はバドミントン部だったので少しできます。
- ⑯少し遠回りをして医師となりましたが、ガッツと伸びしろはあると思います。
たくさんの方からたくさんの事を吸収し、それを中央病院のお役に立てる二年間にします。
ご指導の程よろしくお願ひします。
- ⑰千葉県出身、長崎大学を卒業しました。医師一年目の市川宏美です。不慣れな点も多数ある
かとは思いますが、お困りのことがありましたらお声掛けください。

ひさなが　まこと
久永 真

- ①外科(非常勤)
- ②長崎大学
- ③平成20年卒
- ④長崎大学 腫瘍外科
- ⑤日本外科学会専門医

- ⑯人を救う仕事に興味を持ち医師を志しました。
- ⑰外科は外来・手術また術後の診察も含めより多くの患者さんと関わるためです。
- ⑱サッカー
- ⑲低侵襲である腹腔鏡手術を主体に消化器全般の様々な疾患を治療してきました。
- ⑳もし院内で見かけたら御気軽に声を掛けて下さい。





看護部
古賀 愛菜

- ①高校の時の看護体験で暗い顔をしていた患者さんが、看護師のケアをした後に笑顔になっているのを見て看護師ってすごいなと思い、自分もそうなりたいと思ったからです。志望動機は佐世保中央病院では様々な職種が役割分担をしているため看護に専念できる環境があることと、新人教育プログラムが魅力的だったからです。
- ②大きい前歯
- ③美味しいもの巡り、ショッピング
- ④確かな知識と技術で、質の高い看護を提供し患者様やご家族からも信頼される看護師になれるように日々頑張っていきます。よろしくお願ひいたします。



看護部
山中 知亜喜

- ①祖母の入院の際に、入院生活や不安な気持ちを支える、看護師の姿に憧れを抱いたことがきっかけです。
- ②笑顔と明るさです！
- ③運動（バレー・ボーリ）、書道
- ④一日も早く慣れるように努力しますのでどうぞよろしくお願ひします。



看護部
田代 麻衣

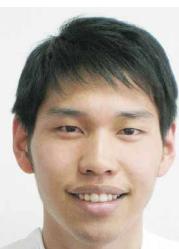
- ①幼いころから母が看護師として働く姿を見て、自然と看護師を目指すようになりました。大学で看護学を学び、患者さんから必要とされる看護師になりたいと思い志望しました。
- ②ほっぺがムチムチです。
- ③趣味は体を動かすこと、特技はチャーハンを結構上手に作れます！
- ④看護師という責任ある仕事をできる自分自身に誇りを持ち、日々自ら学ぶ姿勢を忘れずに努力していきたいと思います。



臨床検査技術部
安田 依里

- ①正確な検査データを出し、病気の早期発見に貢献できるところに魅力を感じたからです。
- ②小指にあるぼくろです。
- ③旅行です。佐世保市はまだ周ったことがないので、これから観光していきたいと思います。
- ④早く一人前の臨床検査技師になれるよう、日々成長できるようにがんばります。よろしくお願ひいたします。

新入職員 自己紹介



リハビリテーション部
荒木 翼

- ①中学生の頃、野球をしており、骨折をしました。直接リハビリを受けてはいませんが、病院内でリハビリの仕事を見て、この仕事だと思ったのがきっかけです。
- ②努力を怠らないこと。
お酒に弱すぎること。
- ③音楽を聞くこと。パーさんのものまね。
ドラゴンボールZ最終回のセリフを覚えていること。
- ④新入職員として学ぶことばかりだと思いますが、しっかりついていきたいと思います。



今年度入職した職員を代表し、8名紹介します。

- ①この職業を志したきっかけ、志望動機を教えてください
- ②自分のチャームポイントを教えてください
- ③趣味・特技を教えてください
- ④最後に、目標や意気込み、アピールなどコメントをお願いします。



事務部
川口 真優

- ①小さい頃に風邪などで病院にお世話になったことがあります、患者様をサポートする仕事をしたいと思いました。
- また、高校で学んだことや取得した資格を活かして事務の仕事をしたいと思ったのがきっかけです。
- ②笑顔！
- ③音楽鑑賞、イラスト
- ④さまざまなことに挑戦し、感謝を忘れずに、笑顔で全力で頑張ります。



事務部
春田 大貴

- ①大学では社会福祉を学んでいたので、医療・福祉に関する職場で働きたいと思い、白十字会を選びました。医療・福祉を間接的に支えられるという点に魅力を感じました。
- ②まつ毛が長い。
- ③ボイスパーカッション（大学ではアカペラをやっていたので）
- ④社会福祉学科で学んできた経験や知識を生かしながら、日々の仕事に一生懸命取り組んでいきたいと思います。これからよろしくお願ひします。



事務部
吉永 宗一郎

- ①自分を育てくれた地元・佐世保の為に貢献したいと思い志望しました。
- ②身長が高いところです。
- ③陸上競技、野球観戦
- ④白十字会の職員として、また社会人として活躍・貢献できるように頑張りたいと思います。



臨床工学部

【部署の紹介】

医師の指示により、医療機器の操作や点検を行っています。特に、生命維持管理装置と呼ばれる機器を扱う現場で活動しております。生命維持には、呼吸・循環・代謝機能が必要不可欠であり、何らかの原因で、これらの機能が1つでも働かなくなったりした場合、生命の危険があります。それらの機能を、代行もしくは補助する機械を生命維持管理装置といいます。

今回は、代謝機能を代行する血液浄化業務についてご紹介します。



【一日の業務紹介】

朝7:30に早出の技士が、透析装置の始業点検を行い、安全な透析治療が行えるかを確認します。この段階で、メンテナンスが必要な機器があった場合は、点検と同時にメンテナンスを行っています。8:00から人工透析センターのスタッフで患者さんや、使用機器の情報共有をします。

8:05から透析治療前の準備を行い、8:25から透析治療を開始します。治療中は、設定通りに動作しているか確認をしています。また、透析治療に必要不可欠な透析液の作成・治療物品の管理を行い、スムーズな治療ができるよう心がけています。

約4～6時間の透析治療後は、透析機器の定期的な部品交換を行い、透析装置の安全確保に努めています。



★臨床工学部より一言★

透析治療には、大量の水を必要とします。その水は「きれいさ」を求められます。機器だけではなく、きれいな水の提供、安全で効率のよい治療が行えるように日々業務に励んでおります。



「気づきにくい心臓病」～心臓弁膜症～

心臓血管外科 部長 谷口 真一郎



(谷口医師)

平成29年2月18日(土)にアルカスSASEBO中ホールにて「気づきにくい心臓病～心臓弁膜症について～」と題し、市民公開講座を開催しました。

当科の市民公開講座は、心臓血管外科領域の疾患に対する最新の情報を市民のみなさまに提供すると同時に、当院の活動状況を広く知つていただき、市民のみなさまの健康増進に寄与することを目的としております。

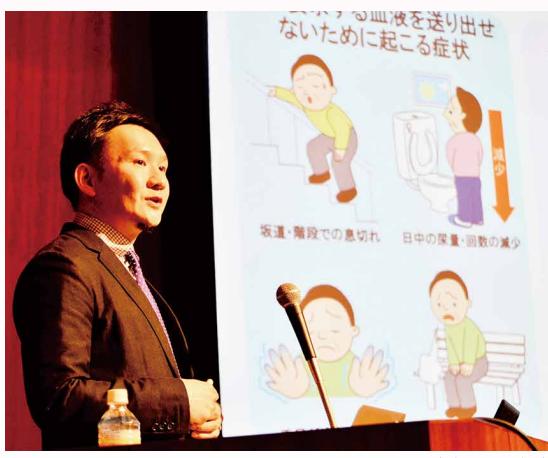
4年前より毎年開催し、多くの市民の皆様にご参加いただいていますが、今回は心臓に関する疾患をテーマとして取り上げたこともあり、多くの方々にご参加をいただきました。

「気づきにくい」とタイトルにありますように、心臓弁膜症は自覚症状に乏しく、あまり馴染みのない疾患と思われていますが、心臓血管外科領域においては近年最も増加している疾患です。

心臓弁膜症について、簡単に説明します。心臓は全身に血液を送るポンプの働きをしていますが、効率よく血液が流れるよう逆流防止弁の役割を担っているのが、心臓内にある4つの弁であり、その本来の役割を果たせなくなった状態を弁膜症といいます。弁の異常としては、弁の開きが悪くなり血液が送り出されにくくなる**「狭窄症」**と、弁の閉じ方が悪くなり血液が逆流してしまう**「閉鎖不全症」**があり、両者が混在する事も複数の弁に起こることもあります。



(山田医師)



(吉村医師)

心臓弁膜症の症状は、動悸や息切れ、疲れやすい、呼吸困難などの症状が一般的です。しかしながら、症状はじわじわと進行しますので、体のほうが慣れてしまい、症状に気づかない場合があります。弁膜症は、最初は弁という一部分の病気ですが、進行すると心臓全体の病気になります。そのような状態になると、弁を治療しても心臓は回復せず、元通りに働くことができなくなります。弁膜症は自然に治ることはできませんので、病状が進行する前に治療をすることがとても重要です。

そのため、心臓弁膜症は心臓血管外科だけの病気ではなく、循環器内科や小児科など多くの領域に関連する疾患ですので、今回は4人の演者が講演を行いました。

まずは、心臓弁膜症の病態と内科的治療について、当院循環器科・吉村聰医師がユーモアを交えながら分かりやすく説明いたしました。

次に、先天性疾患も珍しくはありませんので、小児における心臓弁膜症について、当院小児科・山田克彦医師が実際の症例を挙げながら説明いたしました。

続いて、心臓弁膜症の根治的治療は外科治療になりますので、低侵襲心臓弁膜症手術について、同領域において最前線で御活躍されております長崎大学病院心臓血管外科講師・三浦崇先生をお招きして、実際の手術ビデオを写しながら分かりやすく解説していただきました。

最後に、私が心臓弁膜症専門外来についてお話をさせていただきました。佐世保中央病院の心臓弁膜症専門外来は、長崎県で初めて開設される専門外来であり、循環器科・小児循環器科・心臓血管外科の3領域の専門医が共同で開設するという大きな特徴があります。講演では受診の流れやどのような方に受診をおすすめするかなどについてお話ししました。

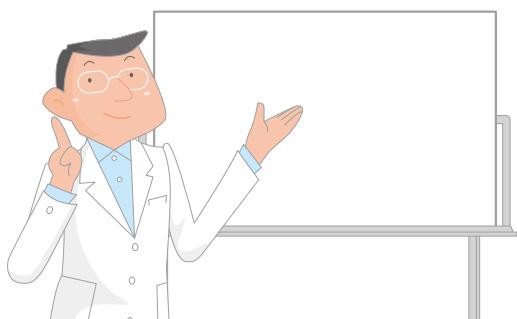
4つの講演の他に、看護師による相談会も行い、活発なご質問をいただきました。また、会場には心臓弁膜症に関する医療機器や手術の映像、実際の心臓超音波検査のデモンストレーションのコーナーも開設し、一般の方々がまず目にすることはない機器の展示を行いましたので、来場された方々が熱心に聴き入られる姿が大変印象的でした。

最後になりますが、平成29年4月より心臓弁膜症専門外来を第1・3・5週の月曜日午後に開設致します。長崎県北の循環器診療に貢献できるよう専門的な知識と最新の検査を行い、市民のみなさまが納得できる最良の治療法を考える窓口となるよう努めて参りますので、何卒よろしくお願ひ致します。



緩和ケア研修会を開催しました

平成29年3月11・12日に緩和ケア研修会を開催しました。がん診療に携わる医師が緩和ケアの知識を習得することで治療の初期段階から緩和ケアを提供できるようになることを目的として、毎年開催しています。



当日は、外部講師5名の協力の協力を得て、当院を含む県内の医師17名と看護師・薬剤師4名が緩和ケアの知識を学び、グループディスカッションで意見交換を行いました。また、前回からの取り組みとして、白十字会訪問看護ステーションの活動を紹介し、在宅での看取りの様子を動画で見て頂きました。参加者からは、「在宅医療の現場を初めて見ることができ、緩和に対する意識が高まった」との意見があり、有意義な研修会となりました。

● 患者さんの声～ご意見箱より～

貴重なご意見
ありがとうございます



「院内にある刺繡や絵が美しく、豊かな気持ちになりました」について

「院内にある刺繡や絵が美しく、豊かな気持ちになりました。特にお気に入りの絵、刺繡があり楽しく拝見しています。」というお褒めの言葉をいただき、ありがとうございます。

お褒めの言葉として、職員一同、嬉しく受け止めさせていただきます。いただきました言葉に満足せぬよう、今後も患者さんや利用者の方に満足いただける施設環境、療養環境の整備に努めて参ります。

今後とも何かございましたら、率直なご意見をいただければ幸いです。貴重なご意見ありがとうございます。

「もえるゴミがいつもあふれかえって入れられない」というご意見について

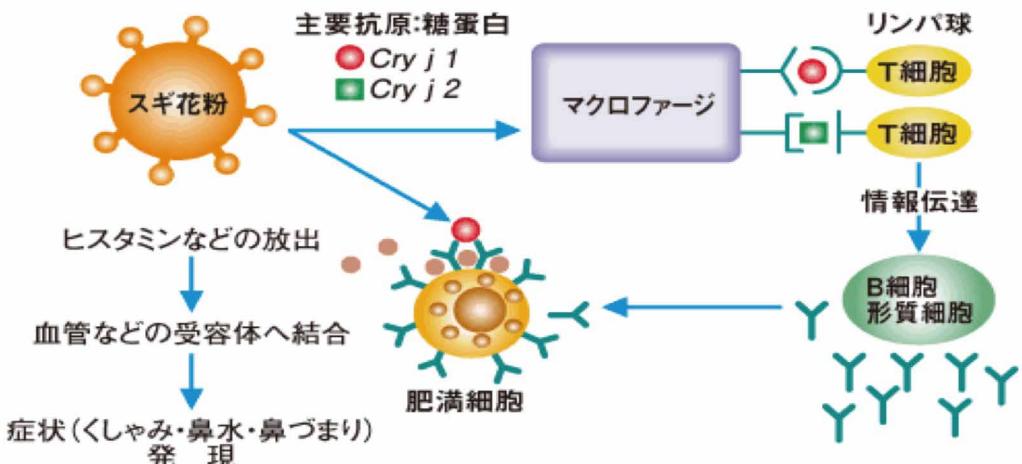
「もえるゴミがいつもあふれかえって入れられない」というご意見をいただきご迷惑をおかけしております。ご指摘いただきましたゴミ入れの回収の頻度ですが、「早朝」「午前11時半」「午後3時」の3回行っています。しかしながら昼食後等、ゴミ入れの使用頻度が多い時間帯には、満杯になるケースもあるようです。

今後、回収時間の見直し等を行ってまいりますが、外部からの持ち込みが見受けられますので、当院としてもゴミ入れの良識ある使用を働きかけてまいります。

みなさんは花粉観測について知っていますか？

寒い冬からだんだん暖かくなり、過ごしやすくなっていますが、花粉症の方達には辛い季節ではないでしょうか？花粉症になる方は年々増加しており、今では5人に1人が花粉症と言われています。

スギ花粉症の発症機序



* Cry j 1 (クリジェイ): 日本スギの学名

Cryptomeria japonica (クリプトメリアジャポニカ) の略称



(出典元: 厚生労働省ホームページ)

(URL:<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakujouhou/10900000Kenkoukyoku/0000077514.pdf>:)

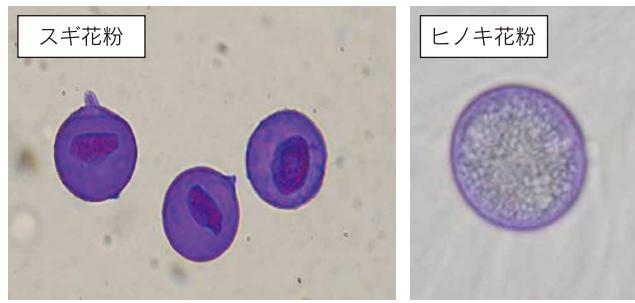
そんな花粉症の方々は毎日、天気予報中の花粉情報を参考に対策をとっている方が多いと思いますが、花粉量はどうやって「多い」「少ない」が測定されているかご存知ですか？

佐世保中央病院の屋上に設置したダーラム型花粉採集器と呼ばれる、写真のような採集器にスライドグラスをセットし、花粉が風によって運ばれ自然に落下したところを捕集しています。



そして翌朝そのスライドグラスを回収し、染色して顕微鏡で1個1個カウントします。その個数によって「多い」「少ない」が決められています。

2015・16年シーズンから佐世保地区の花粉飛散量測定を、当院臨床検査技術部が担当しています。



(花粉の写真例)

佐世保中央病院 外来診療担当表1 ◎は新患のみ、○は新患・再診、□は再診のみ

平成29年4月

科名	役職	氏名	月		火		水		木		金		科名	役職	氏名	月		火		水		木		金		
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後				午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後			
呼吸器 内 分 泌	診療部長	古島 佳文			○	○	○							循環器内科	副院長	木崎 嘉久	◎					□		○		
	副部長	小林 つとむ							○						部長	中尾功二郎			□		○		□			
骨代謝 腎臓内科	非常勤	藤山 薫									○			内科	医長	朋子	□			□						
	「	安部 晃代						第2週							医員	聰志			□							
神経内科 リウマチ 膠原病センター	非常勤	藤山 薫							○					外科	非常勤	野口 捷介	○							○		
	医員	上条 将史	◎							□					病院長	秀樹	○			○						
リウマチ 膠原病センター	「	久原 拓哉			○									胸部消化器	診療部長	佐々木伸文									○	
	副院長	竹尾 刚	□		□	○									部長	草場 隆史	○									
リウマチ 膠原病センター	非常勤	中村 龍文							○					医員	原 亮介	○										
	臨床研修・研究統括部長	植木 幸孝	□	□											「	森 くるみ									○	
リウマチ 膠原病センター	センター長	寺田 鑑												医員	丸山三郎										○	
	部長	荒牧 俊幸	□							□					名譽顧問	國崎 忠臣	□									
リウマチ 膠原病センター	医員	辻 良香							□					医員	菅村 洋治	□										
	医員	來留島章太								□					整形外科	富原 健次	○									○
リウマチ 膠原病センター	非常勤	瀬 邦弘			○	□								医員	北原 博之	○									(第2,4週)	
	「	岩本 直樹			○	□									副院長	阪元政三郎	○									○
リウマチ 膠原病センター	センター長	松本 一成	□		□	□			□					医員	竹本光一郎	□									□	
	医員	明島 淳也	○			□			□						副救急部長	福田隆一郎	○									
リウマチ 膠原病センター	「	徳満 純一	□		□	○			□					医員	中尾功二郎	□										
	非常勤	魚谷 茂雄													副部長	中路 俊	○									
消化器 内視鏡センター	理事長	富永 雅也				□								皮膚科	部長	富久	○		○						□	
	副院長	木下 昇			○										診療部長	山田 克彦	○	循環器	第1,3,5週	第1週検診	○	アレルギー	アレルギー	担当医	生活習慣病(高血圧)	
消化器 内視鏡センター	診療部長	小田山 英俊				○			○					小児科	部長	大塚 幹	○	心身症	第1週検診	○	心身症	○	神経	○	担当医	乳幼児健診
	医長	加茂 奏彦	○			○			○						部長	南 勇三	□									○
眼 病	医員	吉村 映美				○			○					泌尿器科	部長	中路 康雄	○									○
	医員	峯 彩子				□									副部長	大里 俊	○									○
人工透析センター	医員	竹島 史直				○			○					耳鼻咽喉科	副院長	平尾 幸一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	医員	和田 光代	○		○			○							診療部長	坂場 隆史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人工透析センター	非常勤	担当 医												放射線科	部長	未吉 真	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	医員	野村 まこと	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		副部長	山崎 拓也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人工透析センター	医員	久原 拓哉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認知症疾患 医療センター	センター長	井手 芳彦	○		○							
	非常勤	林 和歌	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												□	

佐世保中央病院 外来診療担当表2 ◎は新患のみ、○は新患・再診、□は再診のみ

平成29年4月

科名	役職	氏名	月		火		水		木		金		科名	役職	氏名	月		火		水		木		金			
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後				午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後				
専門外来	インターフェロン	副院長	木下 下昇		○								乳 腺	病院長	碇 秀樹												
	ペースメーカー	副院長	木崎 嘉久		○									診療部長	佐々木伸文	○	第2,4週										
健康増進センター	乳 腺	病院長	木崎 嘉久		○								ストーマ	部長	草場 隆史												
	禁 煙	非常勤	英俊											部長	菅村 洋治												
健康増進センター	ステントグラフト	副部長	英俊										下肢静脈瘤	担当 医													
	腹膜透析	医員	上条 将史											医員	近藤 英明												
健康増進センター	睡眠時無呼吸外来	非常勤	忠臣										緩和医療	名譽顧問	國崎 忠臣		○										
	緩和医療	非常勤	忠臣											センター長	中尾 治彦	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般健診	医員	寺園 敏昭			○	○	○	○	○	○	○	○	健診産婦人科	部長	永尾奈津美												
	医員	石丸 忠之			○	○	○	○	○	○	○	○		特別顧問	石丸 忠之												
乳がん検診	医員	担当 医			○		○		○		○		乳がん検診	医員													

【受付時間】 8:30～11:30 13:30～16:30

【診療時間】 9:00～12:00 14:00～17:00

【予約専用番号】 すべての診療科において時間帯予約をとっています。

受診希望の方は、事前にご連絡いただき予約をお取りください。

【《再診／紹介状のない方》】

【《紹介状のある方》】

0800-7000-888 (コールセンター)

0120-33-8293 (地域医療連携センター)

・救急部は24時間体制です。

・医師の出張等により休診する場合がございます。

土曜日は、休日診療体制とさせていただいております。

